

平成24年第2回県教育委員会会議 教育長報告

1 報告事項

八重山地区の教科書採択問題について

2 事項の説明

(1) 経過

----- 報告済み (H23年第18回) -----

- ① 文部科学省に県教育委員会から意見書を提出 (10月19日)
 - ② 県教育委員会と文部科学省との協議 (10月31日)
 - ③ 県教育長と3市町教育長の意見交換 (11月28日)
 - ④ 3市町教育委員会へ「公民教科書の需要数報告」通知文書発出 (11月28日)
 - ⑤ 教育委員長コメント発出 (11月29日)
 - ⑥ 3市町教育委員会へ文部科学省文書「教科用図書の無償措置の取扱いについて」文書発出 (12月2日)
-
- ⑦ 竹富町教育委員会から文部科学省に対し「質問書」送付 (12月9日)
 - ⑧ 文部科学省から竹富町教育委員会に対し「回答」(12月16日)
 - ⑨ 竹富町教育委員会から文部科学省に対し「再質問書」送付 (12月26日)
 - ⑩ 県教育委員会から文部科学省へ報告「採択状況と竹富町教育委員会の方針」(12月28日)
 - ⑪ 文部科学省から竹富町教育委員会に対し「回答」(12月28日)
「竹富町教育委員会に、国が無償給付することはできない。竹富町教育委員会が適切に対応する必要がある。」

(2) 今後の対応

- ・八重山採択地区の社会科公民教科用図書について、同一の教科用図書が採択されていない。
- ・3市町教育委員会に対し、同一の教科書を採択し、報告するよう求める。